



①さかなつりコーナーでは大きなタコが釣れたよ！ ②おじいちゃんからは牛乳パックで作ったこま遊びを教えてくださいました！

おじいちゃん、おばあちゃんと楽しく遊びました！

9月4日日曜日、すくっぴーひろばで、新田中区の住民の方々との交流会を行いました。9月は敬老の日があります。そこで、地域の皆さんに、子どもたちの「おじいちゃん、おばあちゃん」役になっていただき、遊びを通じてふれあってもらおうと企画したものです。14組の親子と地区の方7人にボランティアさん5人が加わり、魚釣りゲーム、わにたたき、こままわし、スカーフ遊びを楽しみました。ママ世代の方からは、「ママにくっついてばかりだったが、(子どもと)遊ぶのに慣れたおじいちゃん、おばあちゃんにいろいろ遊んでもらって楽しそうだった。」「じいじ、ばあばが遠くにいてるので、こういう機会はうれしです。」といった感想や、祖父母世代からは「子どもたちから元気をもらえた！」などの感想がありました。いろいろな世代の人と交流することで、子どもはさらに成長していきます。これからも、いろいろな体験から「soda+ (そだつ)」を応援する企画を考えていますので、ぜひ、ご参加ください。



親子のハッピーコミュニケーションづくりのために

8月26日金曜日、鶴ヶ谷児童館で、市保健師を講師にした子育て講話「子どもとのハッピーコミュニケーション」がありました。「楽しいね、うれしいねといったプラスの言葉を子どもにたくさんかけることで子どもも親も笑顔になれること」「(何かしてくれた子どもに対して) ママ・パパはうれしいよ、ありがとうと伝えることが、子ども自身のやる気アップにつながること」「大好きと言いながらぎゅっと抱きしめる重要性」などが話されました。最後は参加者一人ひとりの悩みについてのアドバイスも行いました。

天童市は多賀城市のお友達

～料理を通して天童市を知ろう～

9月25日日曜日、すくっぴー親子DEクッキング「料理を通して、友好都市天童市を知ろう！」が開催されました。

山形県天童市は、福岡県太宰府市、奈良県奈良市と共に、多賀城市の友好都市です。さらに、今年でちょうど友好都市締結10周年の記念の年です！古くは戦国時代にまでさかのぼる天童市との関わり。最近では、東日本大震災での多くのご支援など、大変縁の深いまちです。多賀城市の友好都市担当者から「天童市」にまつわる手作り紙芝居やおもしろクイズが出題された後、天童市の給食の人気メニュー「レッドカレー」を作りました。子どもたちは、包丁の使い方を習ってから、お野菜をトントン。「子どもにも包丁にチャレンジできる内容になっていて、下ゆでもしてあったので、より安全にチャレンジできて良かった。」「道具の使い方、注意点なども子どもに教えてもらえたので良かった。」など大満足の内容だったようです。もちろん、レッドカレーの味も、おかわり続出の最高の出来でした♪



子どもを守るためにできること

9月28日水曜日、多賀城市役所で被災地におけるDV予防啓発講座「DV環境と子どものSOS わたしたちにできること」が開催されました。市内で家庭問題や子どもの支援に関わる関係機関のスタッフや、関心のある市民の方など、およそ70人が参加しました。

講師は、前回の講座から引き続き、ハーティ仙台の八幡悦子さんです。八幡さんからは、子どもたちはお互いに影響を及ぼしあうので、地域のおせっかい力で、破綻している家庭にDVとその対処についての必要な情報を伝える重要性和、子どもはみんなの宝物の存在であり、一番に子どものSOSに答えることが大切であることなどを熱心にお話いただきました。

次回は、11月16日水曜日に、小児科医師による講座があります。ぜひ、ご参加ください。



赤ちゃん向けのお話し会もやっています！

毎月随時、市立図書館（大代分室、山王分室も）やすくっぴーひろば、鶴ヶ谷児童館、西部児童センターではお話し会や読み聞かせを実施しています。

また、9月からは、第1水曜日午前11時に市立図書館で、「赤ちゃん向けのお話し会」も始まりました。参加したファミリーが交流できるお話し会を目指していますとのこと。ぜひ、ご参加を！

※詳しい日程はホームページなどでご確認ください。



soda+(そだっ)は、「多賀城で楽しく育つ」ための、子育て世代応援のための情報誌です。子育てママやパパ達と一緒に作り上げます。

soda+は、「soda」(育つ)と「t」(多賀城のt)を掛け合わせた言葉です。子どもが育つ、大人が育つ、だから、まちが育つ…をコンセプトに、これからも、素敵な情報発信をしていきます！